

米田町の皆さん、あけましておめでとうございます

辰
年



暑い暑いと言いながら過ごした夏が過ぎると、急に寒くなり、瞬く間に新年を迎えたように思います。

誰もが安心して暮らせる街を目指して、平成21年に始まった米田仲よし広場の活動も、多くのボランティアの方々にご協力を頂き、16年目を迎える事が出来ました。

今年は市が計画している公民館から地域交流センターへの移行に伴い、『米田仲よし広場』が地域の交流拠点としてどう生まれ変われるかを、皆様のご意見を伺いながら検討を進める年になると思います。

今後とも、地域に根差した交流の拠点として、「米田仲よし広場」の活動を進めていくために、皆様のご理解とご協力を頂きます様、よろしくお願い致します。

(米田仲よし広場 一同)

第9回米田なかよしフェスティバル開催 2023.11.18~11.19 北部子育て支援センターにて

作品展

コロナウイルス感染の対応が「5類」となり、今年度の「米田なかよしフェスティバル」は、以前の規模で天候にも恵まれ、作品展は2日間に亘り2階ホールで開催されました

米田小学校、米田西小学校、米田こども園、米田西保育園の子ども達の作品と町内3グループ、10人の方々が絵画、書道、水墨画、切絵、筆文字、多肉植物、手作り作品など多くの作品を出展してくださいました。子ども達の作品に対する気持ち、町内の方々の作品に対する細やかな思いが表現された作品が多く見られました。鑑賞に来られた方から“色んな作品があるね”、“どの作品もすごいね”など感動の言葉をいただいたり、作品出展者の方からも“苦勞したけど皆に見てもらえて良かったね”の声も聞けましたし、多くの方にもお越しいただき盛況に終わることができました。



ステージ

今回も「夢太鼓」さんの振れ太鼓でステージが始まりました。
今回は、米田小学校ダンスクラブの「YO NE DANCE!」そして、オカリナ演奏、ギター&ハーモニカのグループ演奏、三線演奏など初めてのグループの方がたくさん参加くださいました。アンコールの掛け声も多く、大盛況でした。
また、ステージのお昼休みの時間を使っての世代間交流の「輪投げ大会」は、老人クラブの皆さんと米田小学校のボランティアの皆さんにお世話いただきました。輪投げ大会に140人程の参加がありました。参加いただきました皆様ありがとうございました。



模擬店

4年ぶりに模擬店が戻ってきました。焼きそば、うどん、豚汁、フランクフルト、そしてポップコーンに飲み物・・・たくさんの方が、列を作って楽しみました。
出店の皆さんは、感染症のことにも配慮いただきながらでしたので、ほんとにありがとうございました。

今回は支援センターのお隣の多機能ホーム「こころまち」さんはその場で作ることができる手作り小物コーナーを開催し、たくさんの方の参加がありました。



防災コーナー

昨年度に引き続き防災コーナーを設けました。南海トラフ巨大地震は必ず起きるものであり、また最近の豪雨災害の発生状況を見ても加古川の氾濫もないとは言いきれない状況です。災害により家や建物が無事であっても、電気・水道・ガスなどのインフラが停止した場合、最低でも3日間は普段と同じ生活ができる備えをしておかねばなりません。熱源はカセットコンロを用意いただき、水と携帯トイレを充分にご用意ください。このような内容をステージでお伝えすることができました。災害が起きた場合も被災者を出さない町をみんなで目指しましょう。防災啓発グッズが当たる抽選会也大盛況でした。



編集後記

今号は、やっと通常規模で開催された「第9回米田なかよしフェスティバル」を特集しました。
今年の干支「辰年」は、活力旺盛になって大きく成長する年と言われており、活発な地域活動の情報を今年も皆様に伝えてまいりますのでご愛読よろしくお願いいたします。